

2021年11月5日

## 国際原子力機関（IAEA）との共同事業の 一環として実施する海洋試料採取について

我が国では、海域モニタリングデータの信頼性、透明性の向上のため、国際原子力機関（IAEA）との協力により、2014年から東京電力ホールディングス株式会社福島第一原子力発電所近傍の海洋試料の採取、分析を実施しています。

本年は、11月9日から12日にかけて、IAEA環境研究所の専門家に加え、更なる透明性向上の観点から、IAEAから指名されたフランス、ドイツ、韓国の分析機関の専門家も来日し、試料の採取及び前処理の実施状況を確認することになりましたので、お知らせします。

試料採取後は、日本、IAEA、フランス、ドイツ及び韓国の各参加分析機関が個別に分析を行い、IAEAが分析結果の信頼性評価を行います。

この事業は、福島第一原子力発電所の廃炉について、2013年度にIAEAがとりまとめた報告書\*に記載された海洋モニタリングに関する助言のフォローアップとして開始されたプロジェクトの一環です。

なお、本件に関するIAEAのプレスリリース（英文）は以下URLに掲載予定です。

URL: <https://www.iaea.org/press>

### 記

#### 試料採取等の日程

- ・ 11月9日(火) 福島第一原子力発電所近傍の海水及び海底土の試料採取
- ・ 11月10日(水)～11日(木) 福島県の水産物の試料採取及び前処理
- ・ 11月12日(金) 福島第一原子力発電所近傍の海底土試料の前処理

#### (注)

- ・ 上記日程は、現時点での見込みであり、天候等により変更等の可能性があります。
- ・ 海水及び海底土の試料採取に関連した現地における特段の取材対応の予定はありませんが、試料採取等の模様を写真付きで後日公開する予定です。

\* IAEA INTERNATIONAL PEER REVIEW MISSION ON MID-AND-LONG-TERM ROADMAP TOWARDS THE DECOMMISSIONING OF TEPCO' S FUKUSHIMA DAIICHI NUCLEAR POWER STATION UNITS 1-4 (Second Mission)  
([https://www.iaea.org/sites/default/files/IAEAfinal\\_report120214.pdf](https://www.iaea.org/sites/default/files/IAEAfinal_report120214.pdf))

以上

《担当》

【海水・海底土試料の採取等に関すること】

原子力規制庁 放射線防護グループ 監視情報課

担当：佐々木、二宮、武藤

電話：03-3581-3352(代表)

03-5114-2125(直通)

【水産物試料の採取等に関すること】

水産庁 増殖推進部 研究指導課

担当：中山、原田、荻野

電話：03-3502-8111(代表)

(内線6782)

03-6744-2030(直通)

【IAEAとの協力に関すること】

外務省 軍縮不拡散・科学部 国際原子力協力室

担当：播本

電話：03-5501-8000(代表)

(内線2523)